

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

当社は、シンクタンク・コンサルティング・ITソリューションの3つの機能を有する、SMBCグループの総合情報サービス企業です。「知識エンジニアリング」活動によるお客様価値共創を経営理念として、お客様・社会の新たな価値実現のパートナーとして貢献しております。特に、企業間の連携、IT実装支援、グリーン化、健康経営に積極的に取り組みます。

● 企業間の連携

- ◇ 企業や教育機関、地方自治体等と共に、社会課題の解決や創発活動を目的としたコンソーシアムの活動を行います。論の提唱に留まらず、様々な分野において共同研究や実証を進めます。

● IT実装支援

- ◇ お客さま・社会の新たな価値実現のため、パートナー企業の持つテクノロジーやノウハウを積極的に活用します。
- ◇ IT人材育成の取り組みでは、金融システムに関する大学への講義提供、女性・ノンバイナリーの学生向けのIT教育支援、発達障がいのある人が高度・先端IT領域で活躍することを目指した研究会を運営していきます。

● グリーン化の取り組み

- ◇ 脱炭素社会実現に向けて、企業のGX（グリーントランスフォーメーション）を支援するコンサルティングに取り組みます。デジタル技術を積極的に活用し、顧客企業のサプライチェーン全体でのGX実現を支援します。
- ◇ 企業活動だけでなく、生活者との対話を通じて、暮らしから排出されるCO2を削減させることにより、社会全体のGX化にも挑戦します。
- ◇ EV電池をテーマにステークホルダーと協働し、サーキュラーエコノミーの形成に挑戦します。

● 健康経営

- ◇ あらゆるステークホルダーと共に持続的に成長し、より良い未来を創ることを目指し、以下の通り当社自らの健康経営を推進いたします。
 - ✓ かけがえのない社員とその家族の心身の健康を大切にします。
 - ✓ 社員一人ひとりが生き生きと働ける健全な職場風土を醸成します。
 - ✓ 社員と組織の活力・生産性向上を通じ、お客さまにより一層価値あるサービスを提供します。

✓ 健康に関わる社会課題の解決に取り組み、心豊かで健やかな社会の実現に貢献します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社では、30年以上前より、環境や社会課題に関する企業・自治体への支援ならびに情報発信を実施してきました。今後も、さまざまな企業・自治体・大学等との幅広い連携を通じて、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年1月23日
(2026年3月20日 更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社 日本総合研究所

代表取締役社長 内川 淳

企業名

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。